

平成29年度地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業費補助金
 (分散型エネルギーシステム構築支援事業のうち再生可能エネルギー熱利用高度複合システム実証事業)
 継続補助事業者

事業類型	都道府県 (実施場所)	当初申請 年度	完了 年度	会社名団体名	補助事業の名称	事業概要
エ. 複数の建築物で一体的に再生可能エネルギー熱源を有効活用するシステムに係る実証	栃木県	25	29	杏林製薬株式会社、鹿島建設株式会社	杏林製薬新研究開発拠点における再生可能エネルギーの複数建物間熱融通実証事業	隣接する二つの建物において、地中熱および未利用エネルギーであるターボ冷凍機排熱等からなる熱源と熱利用機器(空調機および給湯器)をひとつの熱媒配管ループを介して熱融通することによって、エネルギー利用効率を向上させる。
ア. 複数の再生可能エネルギー熱源を有効活用するシステムに係る実証	兵庫県	25	29	株式会社ホテルニューアワジ	神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ再生可能エネルギー複数熱源有効システム実証事業	神戸ベイシェラトンホテル&タワーズにおいて、温泉井戸からの高温源泉・排湯・浄化槽放流水・地下ピットの湧水・冷房排熱・地下水熱源の利用により効率向上を図る。
ウ. 再生可能エネルギー熱源と蓄熱槽を有効活用するシステムに係る実証	大阪府	25	29	株式会社関電エネルギーソリューション	イオン堺鉄砲町ショッピングセンター(仮称) 下水処理水の高度複合利用実証事業	下水処理水をイオン堺鉄砲町ショッピングセンターの空調・給湯・外調機の熱源として活用し、省エネ・省CO2を図る。
オ. 熱供給者と熱需要者が連携した再生可能エネルギー熱源を有効活用するシステムに係る実証	長崎県	26	29	島原市	島原市温泉給湯所における温度差エネルギー高度複合システム実証事業	市の温泉給湯所に、民間工場からの排湯および未利用源泉を熱源とするヒートポンプを導入することで、民間の熱供給者(工場)と公共の熱需要者(温泉給湯所)が連携して有機的、一体的に利用するシステムを構築し、再生可能エネルギー利用量の増加および設備の運転効率の向上を検証する実証事業
ア. 複数の再生可能エネルギー熱源を有効活用するシステムに係る実証	長野県	26	29	千曲市	平成29年度 温泉健康増進施設 白鳥園再生可能エネルギー熱利用高度複合システム実証事業	温泉源泉を含む排湯熱と地中熱、蓄熱層による複合システムの検証を行う実証事業